

地域安全ニュース

令和3年12月

check! 児童・生徒の防犯対策

気をつけて!

どの子供にも
起こりうること

◆ 誘い出しの手口の一部を紹介します
児童・生徒に注意喚起してください ◆

子供たちを犯罪者
から守りましょう

全国的に児童・生徒が被害者となるわいせつ事件等が発生しています。犯人の多くは、SNS（Instagram、Twitter、Tiktokなど）で児童等を探し出し、その後、SNSメッセージのやりとりによって親近感を持たせてから（グルーミング）誘い出すなど、巧妙な手口を用いて、わいせつ行為に及んでいます。



巧妙な手口を紹介します

メール
パターン1

●性格いいコ、優しいコと、仲良くなって、彼女までわ、いかなんやケド、仲良くしてくれるコを、ぼちぼち探したりしています（_ _）
いろいろお話して、仲良くなってお互いに「会いたいね」ってなりたいです。ちなみに20歳です。

ウソ



犯人

メール
パターン2

●学校、大変ソウやね（>w<）しんどいコトあったら、いつでもボクにゆうてな
無理して学校に行かんくてもいいし。ボクも学校いけんかったときがある
会って話聞かし!!

ウソ



犯人



●ほんとに20歳さんなんですか（: :）

●ハタチです（>w<）会ったときに、ホントの年齢より、若く見えるやんって、よくゆわれます（_ _）



犯人



（●メチャ優しい！この人は信用できる!!）
今日の夜、会いたいです

気をつけて！
だまされないで

子供を狙う犯人はこのような嘘をついたり、優しい言葉で誘い出します。だまされないように指導してください。



京都府警察本部 少年課 子供安全対策係
075 - 451 - 9111